

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成16年11月25日(2004.11.25)

【公開番号】特開2001-243075(P2001-243075A)

【公開日】平成13年9月7日(2001.9.7)

【出願番号】特願2000-55847(P2000-55847)

【国際特許分類第7版】

G 06 F 9/445

G 06 F 13/00

G 06 F 13/10

H 04 N 1/00

【F I】

G 06 F 9/06 4 2 0 L

G 06 F 13/00 3 5 1 H

G 06 F 13/10 3 2 0 A

H 04 N 1/00 E

H 04 N 1/00 1 0 7 Z

【手続補正書】

【提出日】平成15年12月5日(2003.12.5)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】プログラム管理装置、プログラム管理方法、及びプログラム管理システム

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

少なくともネットワーク上のマルチファンクションペリフェラルで使用するプログラムを格納する該ネットワーク上の格納装置と、

前記格納装置に格納された前記プログラムを前記マルチファンクションペリフェラルに取り込む取込手段と、

を備えたことを特徴とするプログラム管理装置。

【請求項2】

前記格納装置は、アプリケーションプログラム、ジョブ制御プログラム、デバイスドライバプログラム、デバイスのファームウェア等のプログラムを格納することを特徴とする請求項1記載のプログラム管理装置。

【請求項3】

前記取込手段は、前記マルチファンクションペリフェラルに設けられ、前記格納装置に格納されたプログラムの格納位置情報を記憶して検索する前記ネットワーク上の検索装置を利用して、前記格納装置に格納されたプログラムを前記マルチファンクションペリフェラルに取り込むことを特徴とする請求項1、又は請求項2記載のプログラム管理装置。

【請求項4】

前記ネットワークには前記格納装置に格納すべきプログラムを作成して該格納装置に転送

する作成装置が接続され、該作成装置は、該格納装置に格納したプログラムの格納位置情報を前記検索装置に通知する通知手段を有することを特徴とする請求項1～3のいずれかに記載のプログラム管理装置。

【請求項5】

前記通知手段は、前記マルチファンクションペリフェラルの識別子を兼ねた格納位置情報を前記検索装置に通知し、該検索装置は該識別子を兼ねた格納位置情報を記憶することを特徴とする請求項1～4のいずれかに記載のプログラム管理装置。

【請求項6】

前記取込手段は、前記マルチファンクションペリフェラルで使用するプログラムの格納先が不明の場合、該マルチファンクションペリフェラルの識別子を含むパケットを前記ネットワークに送出することにより、該マルチファンクションペリフェラルで使用するプログラムの格納位置情報を問い合わせることを特徴とする請求項1～5のいずれかに記載のプログラム管理装置。

【請求項7】

前記取込手段は、前記マルチファンクションペリフェラルの起動時、又は初期化状態時に、前記パケットを宛先不特定として送出することを特徴とする請求項1～6のいずれかに記載のプログラム管理装置。

【請求項8】

前記検索装置は、前記識別子を含むパケットを受信することにより、該検索装置に記憶されている格納位置情報の中から該識別子を含む格納位置情報を検索して該パケットを送出したマルチファンクションペリフェラルに返信することを特徴とする請求項1～7のいずれかに記載のプログラム管理装置。

【請求項9】

前記取込手段は、前記検索装置から返信された格納位置情報を前記マルチファンクションペリフェラルの表示部にダイアログボックス形式で選択可能に表示する表示制御手段を有し、表示された格納位置情報の中から選択された格納位置情報に基づいて、該マルチファンクションペリフェラルで使用するプログラムを前記格納装置から取り込むことを特徴とする請求項1～8のいずれかに記載のプログラム管理装置。

【請求項10】

前記表示制御手段は、取り込まれた前記プログラムに関連するプログラムの格納位置情報を前記ダイアログボックスに選択可能に表示することを特徴とする請求項1～9のいずれかに記載のプログラム管理装置。

【請求項11】

前記検索装置は、前記格納装置に格納されているプログラムの格納位置情報を、前記ネットワーク上で共用されるプログラム群と、特定のグループで共用されるプログラム群と、個人で利用されるプログラム群とに分けて、夫々のプログラム群に割り当てられたIDデータと対応付けて記憶していることを特徴とする請求項1～10のいずれかに記載のプログラム管理装置。

【請求項12】

前記取込手段は、前記IDデータが入力されることにより前記プログラムの取込を許可し、前記検索装置に該プログラムの格納位置情報を問い合わせる際には、入力に係るIDデータを前記パケットに含めて問い合わせることを特徴とする請求項1～11のいずれかに記載のプログラム管理装置。

【請求項13】

前記検索装置は、前記パケットを受信することにより、該検索装置に記憶されている格納位置情報の中から前記識別子を含むと共に、前記IDデータに対応するプログラムの格納位置情報を検索して該パケットを送出したマルチファンクションペリフェラルに返信することを特徴とする請求項1～12のいずれかに記載のプログラム管理装置。

【請求項14】

前記取込手段は、前記プログラムの取込過程において所定時間以上動作要求が無い場合は

、既に取り込んだプログラムを消去することを特徴とする請求項1～13のいずれかに記載のプログラム管理装置。

【請求項15】

ネットワークに接続されたマルチファンクションペリフェラルにより使用されるプログラムを少なくとも管理するプログラム管理方法であって、

少なくとも前記マルチファンクションペリフェラルで使用するプログラムを前記ネットワーク上の格納装置に予め格納しておき、該マルチファンクションペリフェラルは該格納装置に格納された該プログラムを取込んで各種の処理を行なうことを特徴とするプログラム管理方法。

【請求項16】

ネットワークに接続されたマルチファンクションペリフェラルにより使用されるプログラムを少なくとも管理するプログラム管理システムであって、

少なくとも前記ネットワーク上のマルチファンクションペリフェラルで使用するプログラムを格納する該ネットワーク上の格納装置と、

前記格納装置に格納された前記プログラムを前記マルチファンクションペリフェラルに取り込む取込手段と、

を備えたことを特徴とするプログラム管理システム。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0026

【補正方法】削除

【補正の内容】